地域資源の循環活用や農村交流と食育に 取り組み、地域づくりを実践

一地域社会の振興一

東田川流域農地・水・環境を守る会



田植交流会

粟田川流域農地・水・環境を 守る会は、豊かな自然に恵まれ た粟田川の流域を守りたいと、 農地や水路の管理者達が、自治 振興区・公民館・小学校・保育 所と連携して、地域資源の循環 や環境にやさしい農業に取り組 むともに、農村交流を通じて 元気で活力ある地域づくりを目 指し取り組んでいる。



広島県庄原市



広島市内小学校の林間学校 「森の教室」

〔地域社会の振興、体験学習と教育、伝統文化の継承〕

春に田植交流会、秋の収穫感謝祭を継続して開催。田植え歌・大山のぼりの唄保存会を立ち上げ、田植え歌の伝承と手植えの体験及び合鴨や牛に触れる体験を実施。地元小学校・保育所にて合鴨農法による米作り学習を指導、広島都市部の小学校の食育林間学習、消費者向けの SDGs 教室を開講。また、農業高校での農業指導や地元高校での販売指導、マルシェ等の出店応援にも取り組んでいる。



水路の落ち葉収集と堆肥化

〔有機性廃棄物分解、生物多様性の保全〕

水路保全のため、落ち葉を集め地元の牛糞やもみ殻燻炭、 竹パウダーなど地元有機資材とをあわせて堆肥化、米づくり に活用し食味を向上。また、水稲の試験展示ほ場で肥料・農 薬の試験を行い、栽培と環境技術向上に活用するとともに、 環境保全型農業にも取り組んでいる。

〔景観の保全〕

獣害対策と景観保全のため緩衝地帯を整備、水路周辺の木を伐採し獣害の侵入と倒木による事故防止に取り組んでいる。



地元小学校での米作り学習 と田植え歌



ゆるキャラ あいがももん